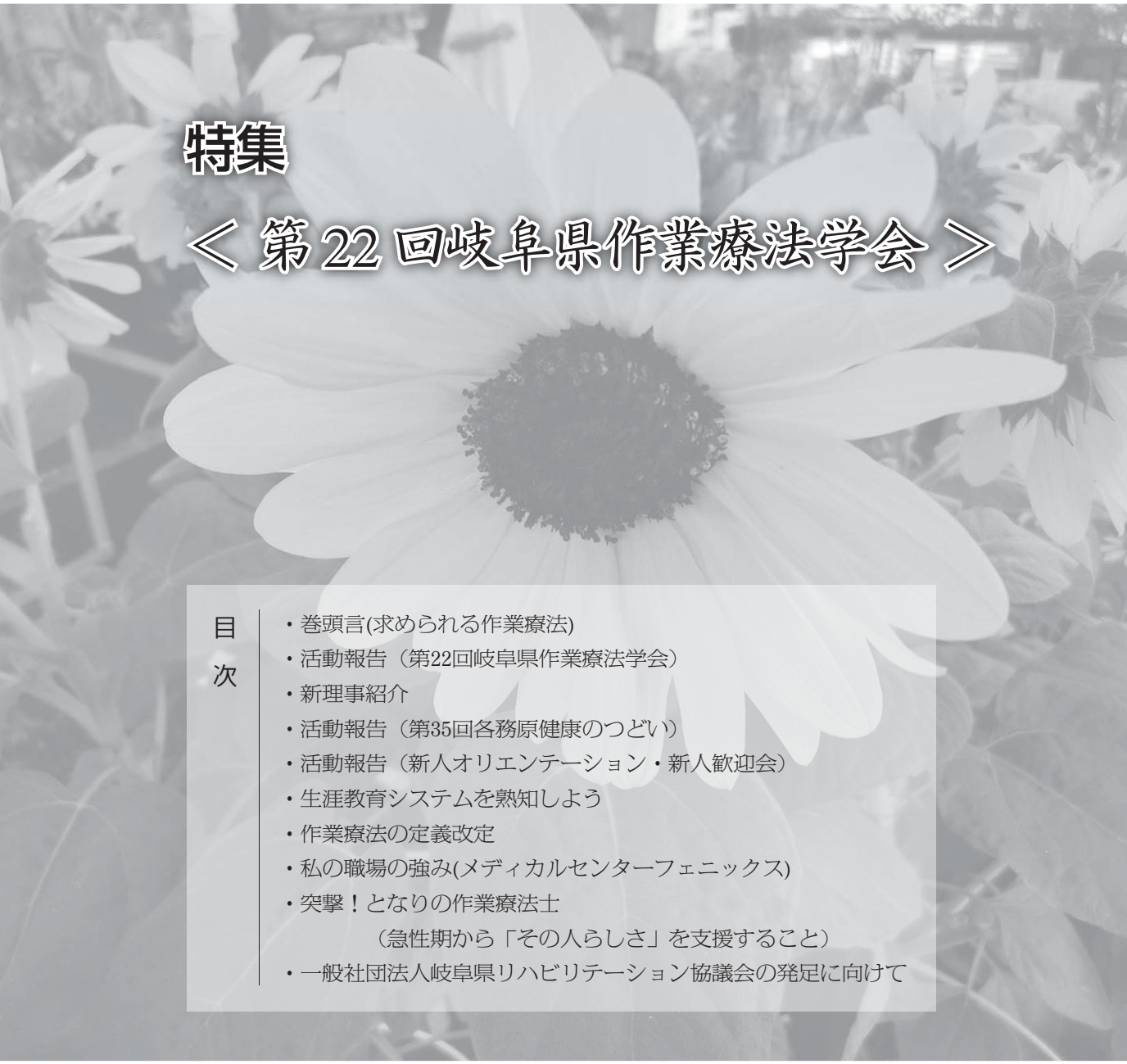
季刊（4月・7月・10月・1月　発行）

Gifu Occupational Therapist Association News

ごったに 90号

2018年 7月

事務局：平成医療短期大学 リハビリテーション学科作業療法専攻
〒501-1131 岐阜市黒野180 TEL＆Fax:058-234-6763
E-mail:jimu@gifu-ot.com　http://gifu-ot.com



特集

＜ 第22回岐阜県作業療法学会 ＞

目次

・巻頭言(求められる作業療法)
・活動報告（第22回岐阜県作業療法学会）
・新理事紹介
・活動報告（第35回各務原健康のつどい）
・活動報告（新人オリエンテーション・新人歓迎会）
・生涯教育システムを熟知しよう
・作業療法の定義改定
・私の職場の強み(メディカルセンターフェニックス)
・突撃！となりの作業療法士
（急性期から「その人らしさ」を支援すること）
・一般社団法人岐阜県リハビリテーション協議会の発足に向けて

「求められる作業療法」

飛翔の里第二生活の家
後　藤　昭　道

私は「障害者支援施設」に勤務しております。施設のある中津川市は東濃地域の中でも東部に位置し長野県との県境にあり、県士会学会や研修会に参加するために県庁所在地へ行くにも高速道路で１時間半以上を要し、「下山」と言っている程です。

さて、皆さんは「障害者虐待防止法」という法律をご存知でしょうか。平成24年10月１日から施行され、障害者虐待の防止や権利利益の擁護を資することを目的としています。「障害者虐待防止法」における「障害者」とは、「身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む。）その他心身の機能の障害がある者であって、障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にあるもの」としており、障害者手帳を取得していない場合も含まれるとされています。

当法人の理念には『共に生きる』という言葉があり、私自身大好きで大切にしている言葉の一つです。それは障害のある人もその保護者も、それを支える職員もそれぞれが人間的に大事にされる運営を進めながら施設・地域づくりを進めることを表しています。その実現に向けて私たち施設職員は支援計画を立案し、具体的支援方針を基に日々生活支援をしております。その中でも生活支援をする職員（以下、支援員）は24時間体制で利用者を支えており、ニーズ実現のために一生懸命で、その姿にはいつも敬服させられます。しかしながら、時として時間に追われる中で「良かれと思って…」、「こうすることがいいことだ」と感覚的に思い込んでしまい、支援方法が偏ってしまうことがあります。それは「障害を医学的に診る」ことよりも支援者主体で考えてしまうことにより利用者本位ではないアンバランスさが生じてしまうことがその原因の一つにあります。全国の障害者施設や高齢者施設等で起きているような不適切支援や障害者虐待事件の背景には、そのような双方の苦しみと葛藤があると考えます。

支援員は障害のある方を理解するために「医学的知識」、「専門的知識」、「障害を医学的に診る」ことを必要としています。その視点を併せ持つことで御本人の主体性とエビデンスのある適切な支援となり、環境との適応（共生）をより促すことができるのです。障害福祉における作業療法士が法律や制度を正しく理解し、「障害を医学的に診て、人を愛情的に視る」ためにその専門的知識を多職種と共有し、医療と福祉の連携強化を図ることは重要な役割の一つです。私は障害のある人を支えるために、障害のある人を支える人を守っていくために、作業療法士の高い専門性を活かして『共に生きる』ことを進めていきたいと思っています。私はそんな同志を歓迎します。

第22回　岐阜県作業療法学会 終了しました

第22回岐阜県作業療法学会を終えて

学会長　廣　渡　洋　史
（岐阜保健短期大学）

平成30年５月27日に、不二羽島文化センター・羽島市中央公民館において、第22回岐阜県作業療法学会を、無事に終えることができました。参加者数は、388名で、その内、士会員208名、他県士会員５名、他職種４名、学生147名、市民19名、その他５名（入会予定者等）でした。また、市民の方には、教育委員会関係者が５名、他職種の中にはPT、薬剤師もおられ、作業療法の啓発の一助を担えたものと思っています。

本学会の成功は、１年共に努力した委員の仲間、当日の運営委員による賜物であると認識するとともに、深く、感謝致しております。

「作業療法、可能性への挑戦」と題した内容でしたが、今後も皆様の挑戦をお聞きするのを、楽しみにしております。

第23回　岐阜県作業療法学会　開催日：平成31年6月16日（日）
会場：高山市民文化会館

みんなで盛り上げましょう☆

新理事紹介

学術部
東　灘　エ　ミ
（養南病院）

広報部（一般向け）
吉　田　圭　佑
（介護老人保健施設菜の花）

第３５回　各務原市健康のつどい

事業部長　山　田　貴　章（山田メディカルクリニックリハビリセンター）
担当　田　口　稔　真（各務原リハビリテーション病院）

６月10日（日）に各務原市総合福祉会館で「第35回各務原市健康のつどい」が開催され、作業療法ブースでは自助箸や自助具の展示体験やうちわ作りをおこないました。今回の参加者は175名で昨年度と同様大勢の方の参加がありました。自助具の使い方について熱心にスタッフに尋ねられた方、説明だけでなく豆移しのようにゲーム感覚で体験して頂いた方など、様々な方に楽しく体験して頂く事ができたのではないかと思われます。うちわ作りに関しては今年も例年通りの賑わいを見せ、たくさんの方が参加して下さいました。お子さんがうちわ作りをしている間に親御さんから仕事内容についても聞かれることがあり、啓発活動においても良い機会となりました。同室で行われていた理学療法ブースとも連携し、よりたくさんの方に作業療法・理学療法ブースを体験して頂くことができたと思われます。この度の活動を通し、作業療法士は作業活動によって市民の健康増進や予防・人との輪を作ることで元気になれる。そういう仕事をしていることを、参加した市民の方に紹介することができました。また、開催にあたり準備や当日参加していただいたスタッフの皆様本当にありがとうございました。

新人オリエンテーション・新人歓迎会

総務部　加　藤　清　人（平成医療短期大学）

平成30年６月10日（日）にソフトピア・ジャパン11階第３会議室にて新人オリエンテーションならびに新人歓迎会を開催いたしました。昨年度までは、県学会に合わせて当会が開催されていたのですが、新人当日は、42名と多くの新人会員が参加していただけました。

開催冒頭におきまして、須貝会長より新入会員にむけて熱いメッセージを話されました。

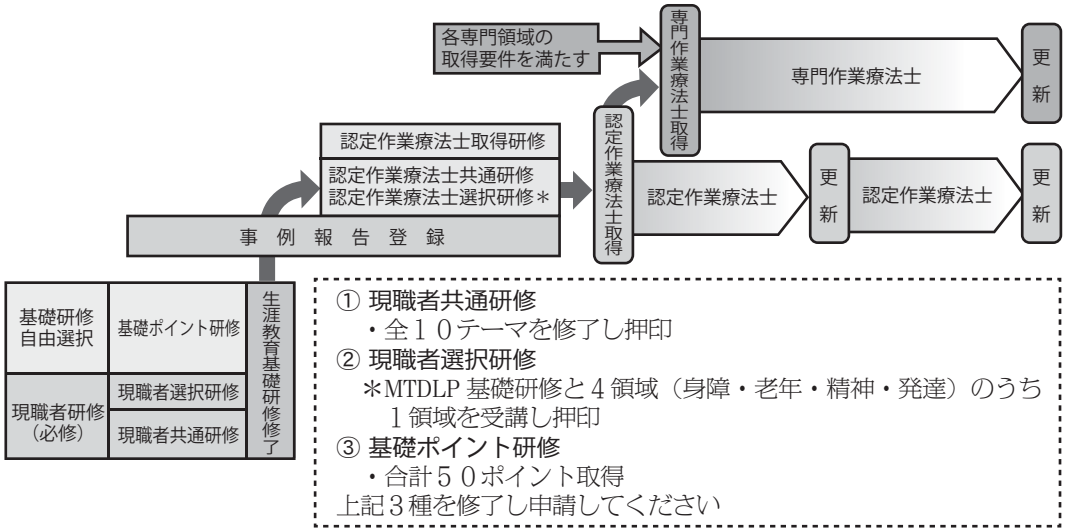
オリエンテーションでは、総務部より日本作業療法士協会ならびに岐阜県作業療法士会の概要を、生涯教育部より生涯教育制度のあり方を説明しました。また、福祉用具対策委員会より福祉用具システムについても紹介がありました。新人の皆さんは、2時間程度の説明ではありましたが、真剣に話を聞いていただけました。

新人歓迎会では、19名の理事の皆さまで新人の皆さんを歓迎いたしました。開始当初は、若干緊張されていた新人の皆さまも、名司会者のリードに加え、理事の方々との交流を通して、次第に和やかになり、県士介活動や仕事の情報交換、相談など幅広い話題で盛り上がりました。

最後になりますが、今回の取り組みは、新人の皆さまと理事の皆さまがお互い顔合わせの場になったこと大変良い機会であったと思っております。今後、新人の皆さまには、種々の研修会や県士会活動に積極的に参加していただけたら幸いです。ぜひとも岐阜県士会を盛り上げていきましょう。

生涯教育システムを熟知しよう

岐阜県作業療法士会は、平成 28 年度生涯教育システム基礎コース修了者は 17 名（2.7%）、全国ワースト 2 位と低値を示しております。受講したけど申請していない方もいるかと思います。そこで今一度、会員の皆様に生涯教育システムを熟知していただき、更新していただきたいと思っています。



＊他県での参加も可能です。また、開催時期は一社）岐阜県作業療法士会ホームページでご確認ください。

申請方法

① 生涯教育受講記録の障害教育基礎研修修了申請書および更新申請書に必要事項を記入
② 生涯教育受講記録を協会事務局に郵送（書留）
封筒には「生涯教育基礎研修修了・更新申請」と朱書きし、当該年度の会員書の写しと 92 円切手を貼付した返信用封筒を同封する

ご不明な点がございましたら、下記の連絡先にご連絡ください。

岐阜県作業療法士会　生涯教育部長　　医療法人社団 友愛会 岩砂病院・岩砂マタニティ
502-0812 岐阜県岐阜市八代 1-7-1　TEL：058-231-2631
リハビリテーション科　林　節也

～作業療法の定義改定について、　ご周知いただきますようお願い致します～

【 日本作業療法士協会　作業療法の定義 】

作業療法は、人々の健康と幸福を促進するために、医療、保健、福祉、教育、職業などの領域で行われる、作業に焦点を当てた治療、指導、援助である。作業とは、対象となる人々にとって目的や価値を持つ生活行為を指す。（2018 年 5 月改定）

本年度の日本作業療法士協会定時社員総会にて、33年ぶりに作業療法の定義改定案が可決されました。新定義は、とてもシンプルな表現となっておりますが、多くの注釈が付け加えられております。注釈も併せてご周知ください。

私の職場の強み

第８回

PHOENIX GROUP
メディカルセンターフェニックス

19 床の入院病棟（総合クリニック・在宅支援クリニック）と 20 床の介護老人保健施設（リハピア・ハートピア）、通所サービスを備えています。総合クリニックでは回復期リハビリ相当の機能を持ち、在宅支援クリニックでは在宅療養支援を行っております。法人全体では、28の施設を持ち、保健・医療・福祉サービスを提供しています。

ADL 訓練室

ご自宅での生活をイメージした玄関や扉を設置し、退院後の生活により近い環境で訓練が行えるようになっています。また、調理や洗濯、掃除等のIADL訓練も積極的に行ない、ADLや機能訓練のみだけではなく、退院後の自宅での役割獲得や、復職へも取り組んでおります。

19床のクリニックですが、手厚いリハビリを行うべく、両クリニック共に365日リハビリテーションに取り組んでおります。特に総合クリニックでは、脳血管・運動器・呼吸器・廃用は、すべてリハビリテーション料（Ⅰ）の基準を満たしております。

リハビリガーデン

メディカルセンターフェニックス2Fにはリハビリガーデンがあります。人工芝や30m陸上トラックがあり、安全に屋外歩行訓練ができます。また、スポーツ受傷の患者様など、多彩なリハビリを提供しております。

第10回
突撃となりの作業療法士

揖斐郡北西部地域医療センター
やまびこの郷
高橋　一滋　先生からのご紹介

急性期から「その人らしさ」を支援すること

朝日大学病院
坂　田　崇　好

職歴：
平成22年　各務原リハビリテーション病院　入職
平成26年　朝日大学歯学部附属村上記念病院
（現　朝日大学病院）　入職

略歴：
平成21年　平成医療専門学院　作業療法学科　卒業
平成26年　日本福祉大学通信教育部　福祉経営学部
医療・福祉経営マネジメント学科　卒業
平成27年　AMPS認定評価者　取得
ESI認定評価者　取得

昨今、地域で「その人らしい」生活が継続できるよう、急性期から生活期までシームレスなOTを提供していく事が求められています。そのため、急性期より対象者の興味や価値等の動機づけを評価することや、観察を中心に対象者の全体像を評価するなど、個別性を理解し、対象者にとって重要な作業を可能な限り早期より経験できるような機会を提供することも、急性期OTの重要な役割であると考えております。急性期では心身機能の底上げが重要ですが、対象者にとって重要な作業ができるよう、手段として機能訓練を行っていくべきであると思います。未来のOTはどのような立ち位置で、社会から何を期待されているのかは分かりませんが、対象者に「その人らしさ」を再獲得してもらうためにも、OTのアイデンティティを構築していくためにも、日々自己研鑽・生涯学習に励んでいきたいと思っています。

一般社団法人岐阜県リハビリテーション協議会の発足に向けて

柴　　貴　志
（岐阜県立多治見病院）

機は熟した！

事はじめは、平成22年に遡る。全国訪問リハビリテーション振興会の主催した研修会にて訪問リハの開業を目指した質を担保する研修会の企画運営を巡って、リハビリ専門職の三団体（ＰＴ/ＯＴ/ＳＴ）が連携していくことが確認され、その運営の枠組み作りの議論を開始した。

その時に立ち上がったのが、「今後の県士会は、リハ専門職が相互連携した枠組みで活動することも重要である」という認識に立って、訪問リハに特化しない枠組みとして「岐阜県リハビリテーション連絡協議会」が立ち上がった。全国的にも早く、また三団体が折り合いよく事が始まりとなった。

これまでの主な活動は、訪問リハ研修会の企画・運営や災害リハ研修会、職場管理研修、地域支援事業に関わる研修会や高校生１日体験など行ってきた。相互連携、連絡調整を主な活動としていたが、「リハビリ」の名の元の対社会運動体として主体を持った活動の要請が高まってきた。この社会要請を受けて、一般社団法人格を持ってリニューアルすることを目指している「岐阜県リハビリテーション協議会」である。ＰＴ/ＯＴ/ＳＴの各県士会員のすべてが当協議会の一員となる。

今後、地域包括ケアシステムの確立（地域支援事業や人材派遣体制の整備など）に向けた活動や職能を横断する共有課題（災害リハ体制の整備、リハ専門職学会の開催など）に取り組んでいく。

作業療法士　募集 !!

◆職種：作業療法士
◆時間：平　日　8:30 ～ 17:00
　　土曜日　8:30 ～ 12:30
◆休日：日曜・祝日・他月２日

パート職員も同時募集中

◆勤務時間・休日…応相談

※施設見学歓迎（まずはお気軽にご連絡ください）

医療法人社団　慈朋会
介護老人保健施設 サワダケアセンター
〒500－8226　岐阜市野一色 7-12-2
お問合先　058－247－1100　（担当：広野）
ホームページ　http://www.sawada-care.jp/

【会員数・会員所属施設数】
平成 30 年７月８日現在
　岐阜県作業療法士会会員数 567 名
　所属施設数　149 施設

印刷　**（有）いすくら**
〒501-2514 岐阜市三輪宮前 164-1
TEL.058-229-6091 FAX.058-229-6093
isukra@muse.ocn.ne.jp

広報部

岐阜県作業療法士会ニュース
「ごったに」編集
岐阜県作業療法士会（広報部・会員向け）

岐阜清流病院
リハビリテーション療法課　作業療法室
〒501-1151　岐阜市川部３丁目 25 番地
TEL. 058-239-8111
FAX. 058-239-8216

山田病院
リハビリテーション科　作業療法部門
〒501-0104　岐阜市寺田７丁目 110 番地
TEL. 058-254-1411
FAX. 058-254-1413

【編集後記】

岐阜県に暑い季節がやってまいりました。みなさま、いかがお過ごしでしょうか。暑いときにわざわざ熱いものを食べる！ではないですが、広報部（会員向け）一同、夏だからこそ！と気持ち入れて過ごしています。今後とも宜しくお願い申し上げます。